

木造公共建築物等の整備に係わる設計段階からの技術支援

地域にふさわしい木造公共建築物の整備を地元の力で成し遂げるための基盤づくりを目指し、公共建築物の木造化・木質化の検討を進めている地方公共団体等に対して技術的支援を行った。

発注者 (一社)木を活かす建築推進協議会

工期 2011～2016年

行政や森林組合、製材業者、設計者、施工者等とのワークショップ等を通して、材の伐り出し・製材・乾燥・加工・貯蔵・流通から、建設に至るまでの課題や方向性を具体的な計画に基づいて検討を進めた。

これまで技術支援を行った地方公共団体等は、長野県長和町、同朝日村、山梨県南アルプス市、岩手県滝沢市、奈良県、和歌山県いなべ市、熊本県五木村、長崎県五島市、福岡県宮若市、宮城県女川町である。